

建設ディレクター制度の導入 と働き方改革の取組

株式会社 門倉組
工事本部 業務支援
2024年1月19日

社会問題

- ・少子化に伴う就業人口減少や高齢化
- ・業務内容による入職者の減少
- ・建設業の需要拡大

悪循環

↓
長時間労働、休日がない
建設業は生産性の向上が遅れている ...
↑



建設ディレクター導入のきっかけ

門倉組で実施したアンケートで、多くの現場代理人が**事務作業を負担**と感じていました。**長時間労働を減らす**解決方法の一つとして、現場での事務負担を減らし現場業務に全力を尽くせるよう、昨年より工事部専門の本社にいながら現場の事務作業を行う建設ディレクターを配置した業務支援の部署を立ち上げました。

解決方法

現場と本社のクラウド環境を利用した情報管理

建設ディレクターとは

- ・クラウド環境を整えICT(情報通信技術)化を利用して現場を支援する新しい職域。
- ・技術者とワークシェアし、効率化に取り組む。
- ・残業しないで業務ができる仕組みづくりとなる。
- ・現場技術者の負担を軽減し、作業の効率化と就労時間の短縮を図り、「働き方改革への取組」にも繋がる

業務のクラウド化とは

1 情報・データ共有

Microsoft365

2 行政サービスへの電子申請

gBizID

3

注文書発行・契約
クラウドサイン

4

遠隔会議
・ウェアラブルカメラ
遠隔臨場

5 写真管理

SiteBox

6 安全書類

Greenfile.work

7 揭示板

eスタンド

8,9… その他

原価管理
精算業務

どっと原価
楽楽精算

1. Microsoft365

普及率100% 全社員の携帯・PC

概要

現場と本社が同じデータを見たり、同時編集する事が可能。また情報の共有も可能。
スマートフォン、タブレットとPCが連動

現場負担

会議・書類提出するたびに本社へ帰社

効果

- ・現場にいながら会議参加
- ・ペーパーレス
- ・メッセージのやり取りの減少

課題

- ・旧システムからの脱却
- ・社内への浸透方法

コスト 750円 人/月～2,750円 人/月

Microsoft 365で利用できる主なサービス



[Microsoft
Teams](#)



[OneDrive](#)



[SharePoint](#)



[Exchange](#)



[Word](#)



[Excel](#)



[PowerPoint](#)



[Outlook](#)

2.gBizID

普及率80%

概要

省庁・自治体の電子申請サービス
労基書類の電子申請 など

現場負担

提出・作成時間（修正があれば再提出しに行かなくてはいけない）

効果

- ・作成、提出時間の削減
- ・ペーパーレス

課題

- ・利用できる行政サービスがこれから増えていく
- ・帳票によっては、見にくい・使いにくい点も
- ・行政側も不慣れな所もあり、時間がかかる場合も

コスト gBizIDプライムのID取得のみ



3. クラウドサイン

普及率99%

概要

電子契約
注文書請書、産廃の委託契約書 など

現場負担

注文書の返送が遅い業者には連絡する必要あり

効果

- ・迅速な締結、郵送のやり取り必要なし
- ・ペーパーレス→書類保管作業なし
- ・印紙代削減

課題

- ・メールアドレスで登録の為、相手がPCが使えない
と紙でのやり取り

コスト

送信 1 件につき200円



出典：弁護士ドットコム(株) CLOUDSIGN HPより

4. ウェアラブルカメラ 遠隔臨場 普及率30%

概要

ウェアラブルカメラやネットワークカメラを活用し、現場に行かずとも離れた場所から検査を行える。リアルタイムに現場の状況を確認

現場負担

検査対応に時間がとられる

効果

- ・移動時間の削減
- ・本社と現場とのコミュニケーション
- ・人手不足の解消
- ・安全性の向上

課題

- ・安定したインターネット環境が必要
- ・カメラ台数に限りがあり全現場に設置出来ない

コスト

カメラ1台 約15万円



出典：(株)ザクティ HPより

5. SiteBox

写管屋

普及率70%

概要

電子小黒板写し込み・自由にカスタマイズ
撮影写真の自動振り分け

現場負担

写真整理

効果

- ・写真の情報共有
- ・写真整理作業が軽減され、残業時間の削減
- ・安全確保

課題

- ・事前の振り分けフォルダ設定などが少し複雑
- ・黒板選択ミスをすると保管先を探すのが大変

コスト 年間保守契約 115,500円/年



写 | 管 | 屋

K KENTEM

6. Greenfile.work

普及率50%

概要

安全書類の自動作成
ペーパーレス捺印不要
電子保管で書類管理開放

現場負担

不備などもあり書類管理に時間がかかっていた

効果

- ・本社からの遠隔管理が可能
- ・ペーパーレス
- ・書類管理不要

課題

- ・協力業者招待後の確認が滞ることが多い
- ・協力業者の代わりに現場が入力することもある
- ・同様のシステムが混在し、協力業者が苦労をする

コスト 15,000円/1現場/月



Greenfile.work

7. e-Stand

普及率20%

概要

電子掲示板

本社で現場カメラを動かせる

現場負担

紙や掲示物の更新・印刷に追われない

効果

- ・現場と本社とのコミュニケーションツール
- ・ペーパーレス
- ・各種情報の『見える化』

課題

- ・カメラやタッチパネルが高額

コスト カメラ2台+モニター+システム
約10万円/月



■ ■ まとめ

建設ディレクター制度の導入と働き方改革の取組をすることは
クラウド環境を整えICT(情報通信技術)化を進める事が重要



若手の人材確保
職場改善や新規雇用

技術やシステムが進んでもコミュニケーション
をしっかりとる事は変わらない

